

一関にも冬の足音が聞こえてきました

今年も一関出張所管内にも冬のたよりが届いています。

一関遊水地の第1遊水地では、早くもオオハクチョウやコハクチョウなどが飛来し、遊水地内でエサを食べる姿を見ることができます。また今後はアメリカコハクチョウなども飛来し、市内の多くの場所で白鳥を見ることができるようになります。

他にも一関市花泉町日形地区の北上川ではサケが遡上する姿が見られ、一関市内の磐井川など北上川中流部だけでなく、北上川上流の盛岡市内の北上川や中津川などでも海から遡上してきたサケを見ることができます。



一関遊水地第1遊水地に飛来しているハクチョウ



一関市花泉町日形地区の北上川で遡上しているサケ

河川調査船「ゆはず」

10月25日(土)に、一関市川崎町の方々約40名が、川崎防災ステーションから上流の千歳橋まで河川調査を行いました。

紅葉の時期とも重なり紅く染まった山々を楽しみながら川辺の生物や川の水質の様子など調査していました。



船外から河川調査を行っている親子

一関遊水地事業を見学

10月28日(火)に、北上川治水地権者会にて遊水地事業の見学会を実施しました。

今回は北上川治水事業の一環として進められている一関遊水地事業の進捗状況や集中管理センターの役割のほか、大林水門など現在の工事状況などを見学して頂き、本事業への理解を深めて頂きました。



一関遊水地展望台にて治水対策の説明

◆◆編集後記◆◆ 先週小さな競技会に参加をして汗を流してきました。とても楽しく競技に臨むことが出来ました。皆さんも健康のために運動をしてみたいはいかがでしょうか。(よ)